



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニッコウトラベル

コード番号 9373 URL <http://www.nikkotravel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古川 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括担当

(氏名) 片桐 博子

TEL 03-3276-0142

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,853	△8.4	67	△44.4	△90	—	△161	—
28年3月期第2四半期	2,023	△18.0	120	△35.5	272	36.5	168	△30.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △194百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 106百万円 (△64.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△17.13	—
28年3月期第2四半期	17.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第2四半期	5,043	—	3,359	—	65.2	348.87
28年3月期	5,015	—	3,663	—	72.6	385.81

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,290百万円 28年3月期 3,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	11.50	11.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.50	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	4.0	230	16.2	300	0.0	200	△4.3	21.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	9,780,000 株	28年3月期	9,780,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	348,803 株	28年3月期	348,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	9,431,197 株	28年3月期2Q	9,488,314 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
5. 補足情報	11
(1) 仕入れ実績及び販売の状況	11
(2) その他の注記情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国経済は堅調に推移した一方、世界経済を牽引してきた中国及び新興国の景気停滞や英国の欧州EU離脱問題などを背景に、世界的に景気下振れリスクが高まるなど、不透明な状況が継続しました。

日本経済は、日銀によるマイナス金利等の景気刺激策は継続するものの、円高・株安進行に伴う企業収益の圧迫や個人消費の伸び悩み等により、全体的に停滞基調が続いております。

このような環境の下、当社グループにおきましては、当社の繁忙期（※）である第1四半期に欧州におけるテロ事件等の情勢不安の影響を受けたため、営業収益・営業利益ともに前第2四半期連結累計期間を下回っております。なお、当第2四半期連結会計期間につきましては、世界情勢が落ち着いてきた要因もあり、営業収益が前年同期比3.1%増と若干ではございますが、回復傾向となっております。

当第2四半期連結累計期間は、円高による海外資産の減損処理（約1億69百万円）の影響もあり、結果として、営業利益67百万円（前年同期 営業利益 1億20百万円／前年同期比 44.4%減）、経常損失90百万円（前年同期 経常利益 2億72百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億61百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益 1億68百万円）となりました。

当社といたしましては、引き続き基本方針であるお客様の立場に配慮した「ゆとりある豊かな旅」「高い安心感と満足感」の提供を実践し、他社と差別化されたサービスの一層の向上を目指した商品提供を進めてまいります。

※当社のお客様は、年間で見ただけの場合に欧州方面の旅行需要が主流を占めております。特に欧州方面のベストシーズンである春季から初夏及び紅葉の秋季に需要が集中するため、第1四半期及び第3四半期の顧客数が他の四半期と比べて高くなっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ28百万円増加して、50億43百万円となりました。主な増減要因としては、季節変動により営業債権が増加したこと、在外子会社の保有する船舶の評価額が為替の変動等により減少したこと、及び投資有価証券が増加したことによります。

負債は、同じく季節変動により営業債務が増加したことから、前連結会計年度末と比べ3億31百万円増加し、16億83百万円となりました。

純資産は、投資有価証券及び為替予約等の時価評価の影響と配当の支払いなどにより、前連結会計年度末と比べ3億3百万円減少し、33億59百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、23億5百万円(前連結会計年度末は23億18百万円)となり、前連結会計期間と比べ13百万円の資金の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億5百万円（前年同四半期は3億円）の資金の増加となりました。

主な増減要因としては、下記の内容が挙げられます。

- ①税金等調整前四半期純損失86百万円の計上による資金の減少
- ②非資金的費用である為替差損1億56百万円の計上
- ③営業債権・債務残高の変動に伴い資金が2億2百万円の増加
- ④法人税等の支払いにより資金が39百万円減少

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、69百万円（前年同四半期は1億96百万円）の資金の減少となりました。

主な増減要因としては、投資有価証券の取得により資金が72百万円減少したことが挙げられます。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億7百万円（前年同四半期は1億37百万円）の資金の減少となりました。この減少は、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、現時点において平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました平成29年3月期の通期連結業績予想数値に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,335,214	2,359,178
営業未収入金	3,323	1,826
貯蔵品	5,037	5,747
旅行前払金	234,465	359,007
その他	138,886	145,825
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	2,716,867	2,871,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	170,889	170,889
減価償却累計額	△128,912	△130,655
建物及び構築物(純額)	41,977	40,233
船舶	1,481,172	1,315,241
減価償却累計額	△134,638	△149,444
船舶(純額)	1,346,533	1,165,797
土地	37,780	37,780
その他	134,068	132,170
減価償却累計額	△93,735	△98,052
その他(純額)	40,333	34,118
有形固定資産合計	1,466,623	1,277,929
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	484,760	565,600
長期貸付金	34,009	34,009
その他	485,653	473,376
貸倒引当金	△228,756	△228,756
投資その他の資産合計	775,667	844,230
固定資産合計	2,298,676	2,172,083
資産合計	5,015,543	5,043,609

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	208,342	181,704
未払法人税等	51,580	29,636
旅行前受金	724,851	1,069,209
賞与引当金	23,196	31,476
株主優待引当金	12,215	8,427
その他	94,709	156,140
流動負債合計	1,114,895	1,476,596
固定負債		
退職給付に係る負債	113,625	117,395
役員退職慰労引当金	79,783	15,823
資産除去債務	10,740	10,853
その他	33,005	63,214
固定負債合計	237,153	207,286
負債合計	1,352,049	1,683,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	932,550	932,550
資本剰余金	911,300	911,300
利益剰余金	2,072,356	1,801,210
自己株式	△116,384	△116,384
株主資本合計	3,799,821	3,528,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△106,746	△97,031
繰延ヘッジ損益	△48,989	△137,426
退職給付に係る調整累計額	△5,388	△3,938
その他の包括利益累計額合計	△161,124	△238,396
非支配株主持分	24,797	69,447
純資産合計	3,663,494	3,359,726
負債純資産合計	5,015,543	5,043,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	2,023,106	1,853,686
営業原価	1,497,642	1,397,757
営業総利益	525,464	455,928
販売費及び一般管理費	404,907	388,918
営業利益	120,556	67,010
営業外収益		
受取利息	7,235	3,438
受取配当金	6,474	8,140
投資有価証券売却益	87,996	—
為替差益	51,067	—
その他	289	404
営業外収益合計	153,064	11,982
営業外費用		
為替差損	—	169,528
自己株式取得費用	1,493	—
その他	2	6
営業外費用合計	1,496	169,534
経常利益又は経常損失(△)	272,123	△90,541
特別利益		
投資有価証券清算分配金	8,872	4,095
特別利益合計	8,872	4,095
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	280,996	△86,446
法人税、住民税及び事業税	55,554	21,711
法人税等調整額	3,833	△2,058
法人税等合計	59,387	19,652
四半期純利益又は四半期純損失(△)	221,608	△106,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,387	55,410
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	168,221	△161,509

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	221,608	△106,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125,367	9,714
繰延ヘッジ損益	11,600	△88,436
為替換算調整勘定	△4,201	△10,760
退職給付に係る調整額	2,504	1,450
その他の包括利益合計	△115,463	△88,032
四半期包括利益	106,144	△194,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,958	△238,781
非支配株主に係る四半期包括利益	49,186	44,649

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	280,996	△86,446
減価償却費	45,026	44,578
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,764	3,770
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,692	△63,959
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,642	8,280
受取利息及び受取配当金	△13,710	△11,578
為替差損益(△は益)	△52,899	156,131
投資有価証券清算分配金	△8,872	△4,095
投資有価証券売却損益(△は益)	△87,996	—
営業未収入金の増減額(△は増加)	△1,808	1,488
旅行前払金の増減額(△は増加)	△209,019	△124,541
未収消費税等の増減額(△は増加)	6,480	19,034
たな卸資産の増減額(△は増加)	△615	△939
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△30,390	△12,532
その他の投資その他の資産の増減額(△は増加)	△424	1,316
営業未払金の増減額(△は減少)	68,944	△24,263
旅行前受金の増減額(△は減少)	381,981	349,767
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,529	△20,304
その他の固定負債の増減額(△は減少)	110	112
その他	△3,481	△2,283
小計	363,504	233,534
利息及び配当金の受取額	13,703	11,554
法人税等の支払額	△76,540	△39,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,667	205,259
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,267	△2,253
投資有価証券の取得による支出	△363,443	△72,025
投資有価証券の売却による収入	167,686	—
投資有価証券の清算分配による収入	8,872	4,095
無形固定資産の取得による支出	△6,861	—
敷金及び保証金の回収による収入	530	—
敷金及び保証金の差入による支出	△500	—
その他の収入	—	900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,982	△69,283

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△94,750	△107,885
自己株式の取得による支出	△42,691	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,441	△107,885
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,672	△41,114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△22,083	△13,024
現金及び現金同等物の期首残高	2,480,525	2,318,252
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,458,442	2,305,228

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、旅行業という単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 仕入れ実績及び販売の状況

①仕入れ実績

商品名	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
航空運賃・地上費(千円)	1,237,791	1,126,417
広告原価(千円)	122,703	139,311
その他(千円)	101,257	93,618
合計(千円)	1,461,751	1,359,347

(注) 地上費は主催旅行における海外現地の宿泊費・交通費・その他の費用であります。

②販売実績

A. 商品別営業収益

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
旅行売上(千円)	1,879,375	1,646,193
その他売上(千円)	143,730	207,493
合計(千円)	2,023,106	1,853,686

(注) その他売上は保険手数料、渡航申請手数料及び海外の旅行会社に対するクルーズ船貸出等の収入であります。

B. 種別旅行営業収益

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
募集型企画旅行(千円)	1,842,793	1,625,713
受注型企画旅行・手配旅行(千円)	36,582	20,479
合計(千円)	1,879,375	1,646,193

C. 渡航先別顧客数

行先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
ヨーロッパ (人)	1,853	1,436
ロシア (人)	41	147
中東 (人)	—	—
北米 (人)	115	111
中南米 (人)	14	14
オセアニア (人)	—	—
アジア (人)	32	124
アフリカ (人)	—	16
南極 (人)	—	—
その他 (人)	163	242
合計 (人)	2,218	2,090

(注) 当社グループの顧客層は、年間で見えた場合に欧州方面の旅行需要が主流を占めております。

特に欧州方面のベストシーズンである春季から初夏及び紅葉の秋季に需要が集中するため、第1四半期及び第3四半期の顧客数が他の四半期と比べて高くなっております。

(2) その他の注記事項

該当事項はありません。